



(4784)

2025年12月期 第1四半期 決算説明資料

決算発表：2025年5月14日

決算説明会：2025年5月15日

代表取締役 社長執行役員 伊藤 正

1. 2025年第1四半期 決算サマリ
2. 成長戦略・各分野の進捗と施策
3. 株主還元について
4. 参考資料

1. 2025年第1四半期 決算サマリ

2. 成長戦略・各分野の進捗と施策

3. 株主還元について

4. 参考資料








	2025年Q1	通期予想	通期進捗率
売上高	190億円	750億円	25.4%
営業利益	16.3億円	80億円	20.4%
経常利益	16.7億円	78億円	21.5%
四半期純利益	12.6億円	50億円	25.2%

・ 既存・新規事業共に**堅調**

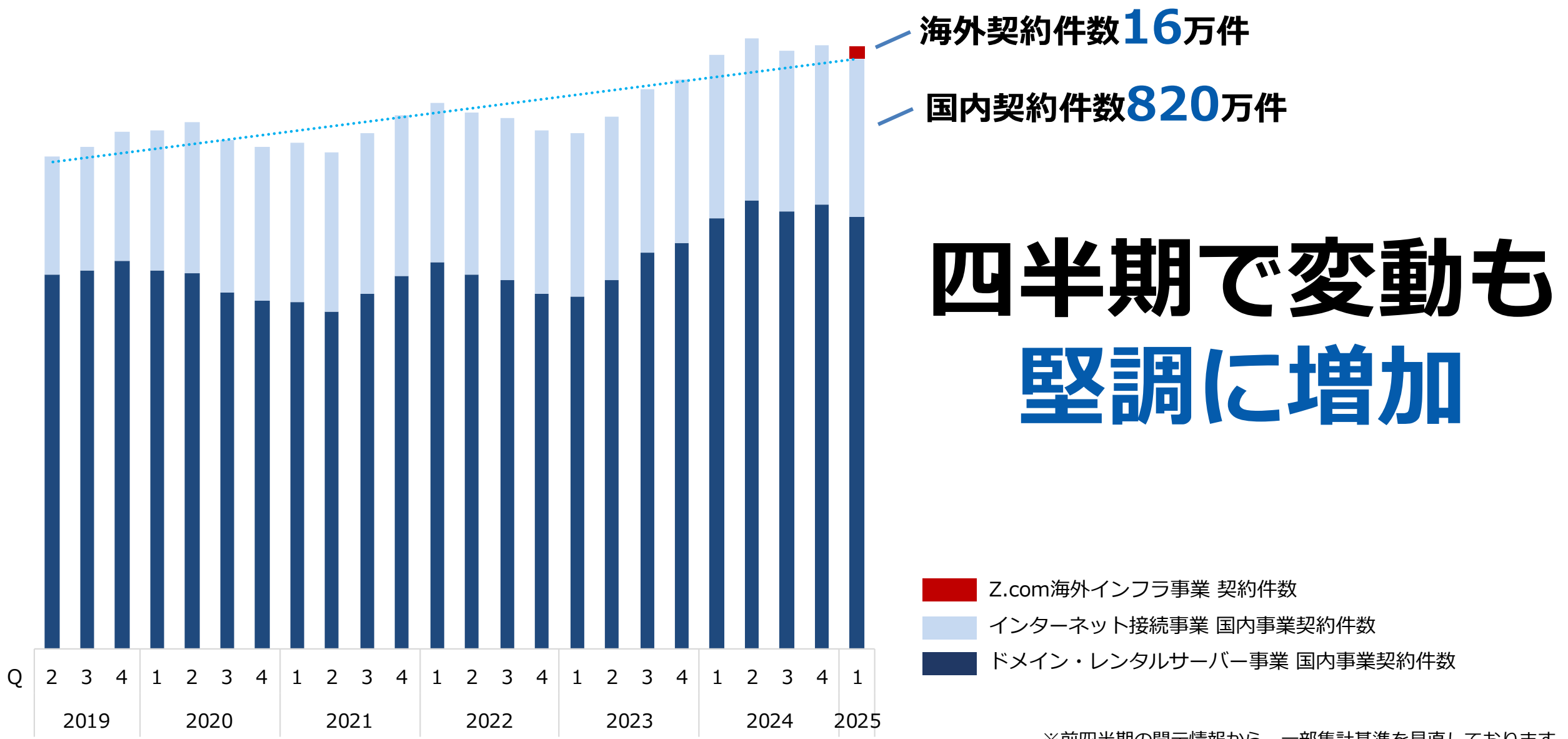
・ 通期進捗は**想定通り**
(GPUクラウド費用先行によるコスト増)

・ 海外インフラ事業
FA費用1.6億円計上

連結業績サマリ（セグメント別）

			売上高	営業利益
インターネット インフラ事業	ドメイン・ レンタル サーバー事業	  	48.7億円	9.3億円
	インターネット 接続事業	 	104億円	20.0億円
	インターネット インフラ事業 その他	インフラ事業 共通費等	2.5億円	▲12.8億円
インターネット 広告・メディア 事業	インターネット 広告・メディア 事業	 	35.9億円	5.3億円
	インターネット 広告・メディア事業 その他	広告事業 共通費等	- 億円	▲2.8億円
その他及び連結消去		全社共通費等 連結消去	▲0.9億円	▲2.6億円

連結業績サマリ（契約件数KPI進捗）



※前四半期の開示情報から、一部集計基準を見直しております。

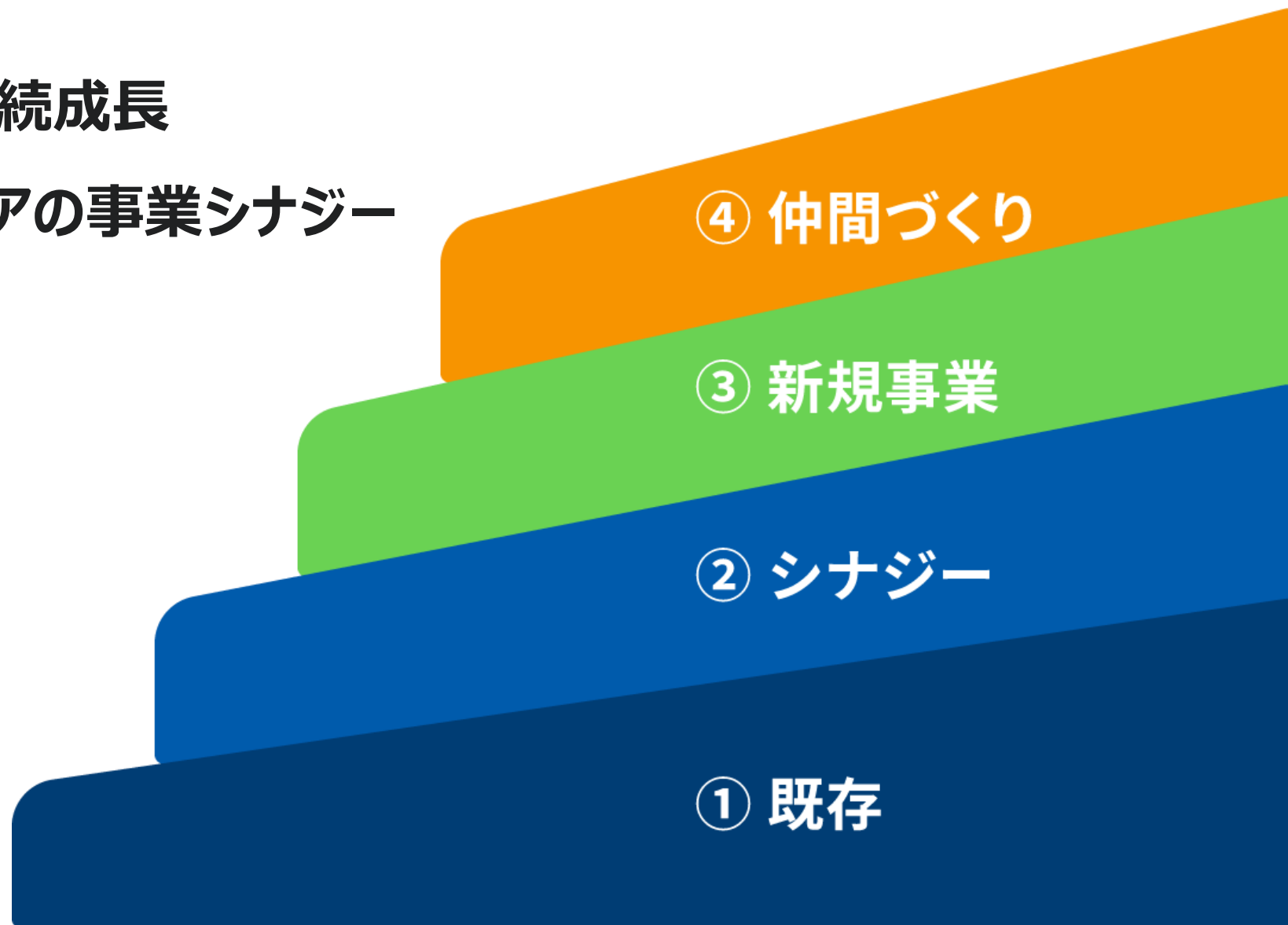
1. 2025年第1四半期 決算サマリ

2. 成長戦略・各分野の進捗と施策

3. 株主還元について

4. 参考資料

- ① 既存事業の安定・継続成長
- ② インフラ×広告メディアの事業シナジー
- ③ 新規事業
- ④ 仲間づくり（M&A）



① 既存事業の安定・継続成長

② インフラ×広告メディアの事業シナジー

③ 新規事業

④ 仲間づくり（M&A）

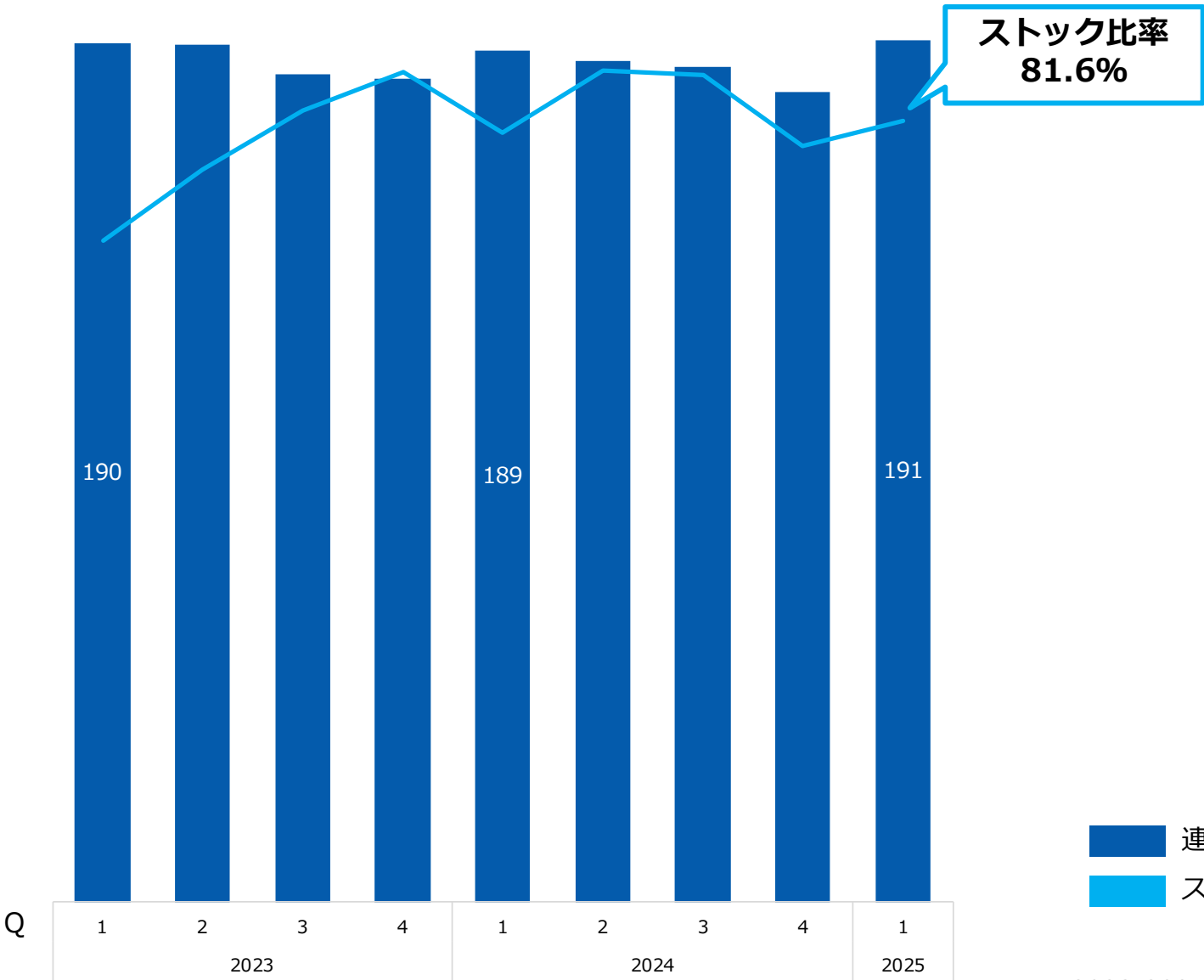
④ 仲間づくり

③ 新規事業

② シナジー

① 既存

連結売上・ストック売上比率 推移

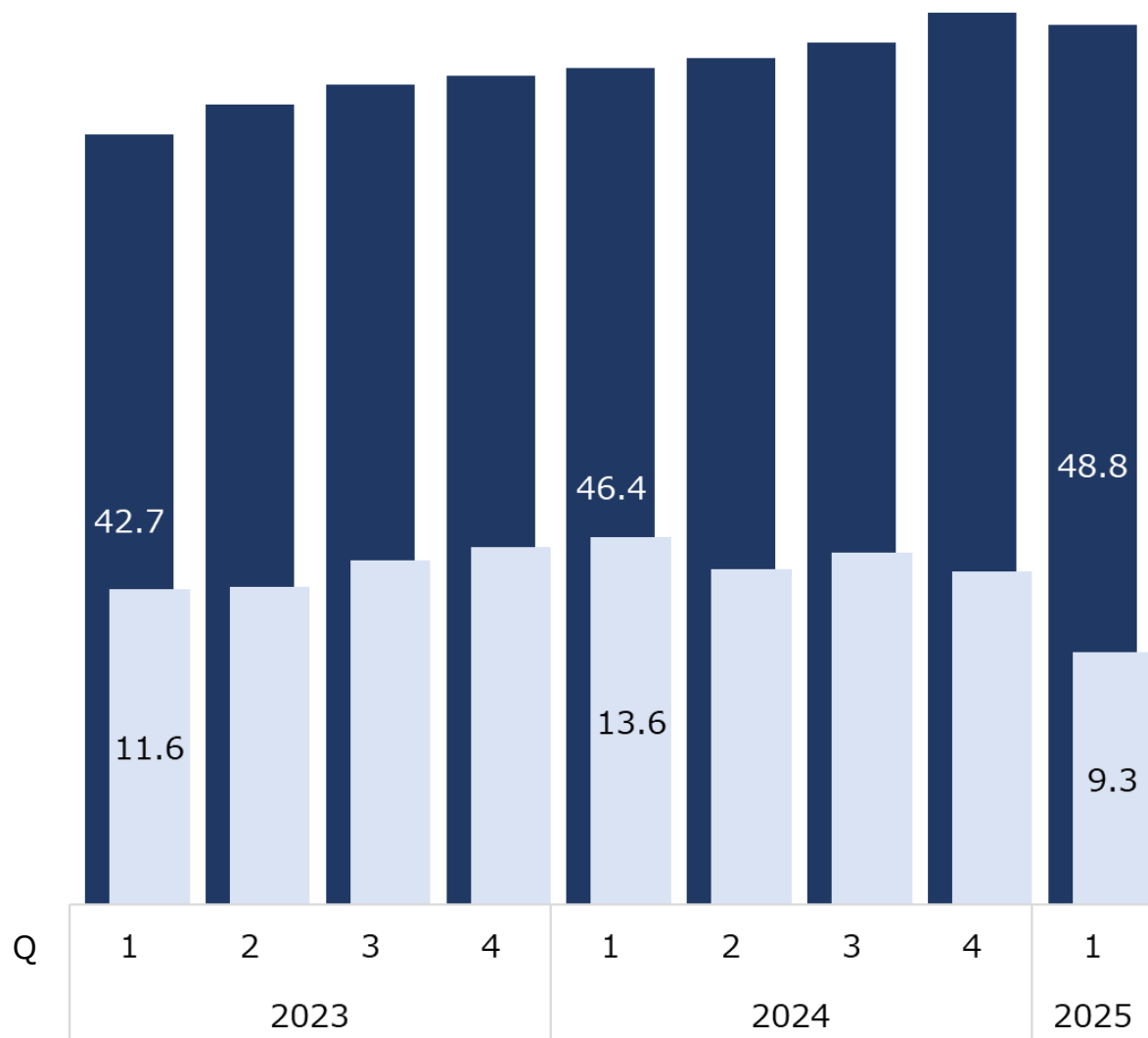


広告メディア事業の
繁忙期により売上増加

ストック比率は
引き続き高水準

■ 連結売上高 (億円)
■ ストック比率

※2023-2024年の数値については現体制であったと仮定した場合の概算数値を記載しております



売上進捗は**堅調**

GPUクラウドの
コスト先行により
費用増加

■ 売上高 (億円)
■ 営業利益 (億円)

※2023-2024年の数値については現体制であったと仮定した場合の概算数値を記載しております

ネットの**セキュリティ**も

GMO

すべての人に安心な未来を

セキュリティ対策サービス 「ネットde診断」を バンドル提供

安心・安全に利用できる
インフラとして**差別化**

診断実績 **100** 万件突破 **国内No.1** **2年連続 世界No.1**

あなたのWebサイトは **セキュリティ対策** 出来ていますか？

セキュリティ診断サービス
お名前.com
ネットde診断

お名前.com Naviからかんたん操作

さっそく無料で診断する >

項目	リスクレベル	対策方法
ソフトウェア	A	*****
ポート	C	*****
SSL	B	*****
OS	D	*****
VPN	A	*****
WordPress	D	*****
SSH	A	*****

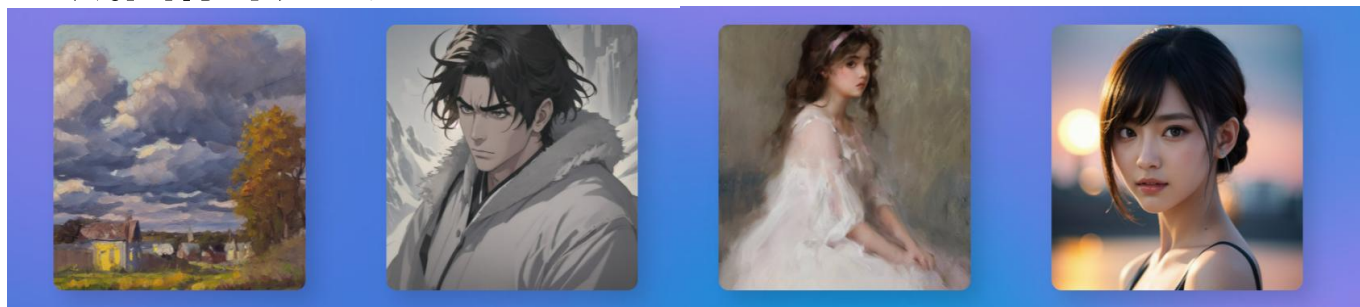
初月無料
&即時解約OKで
まずは気軽にお試し診断!



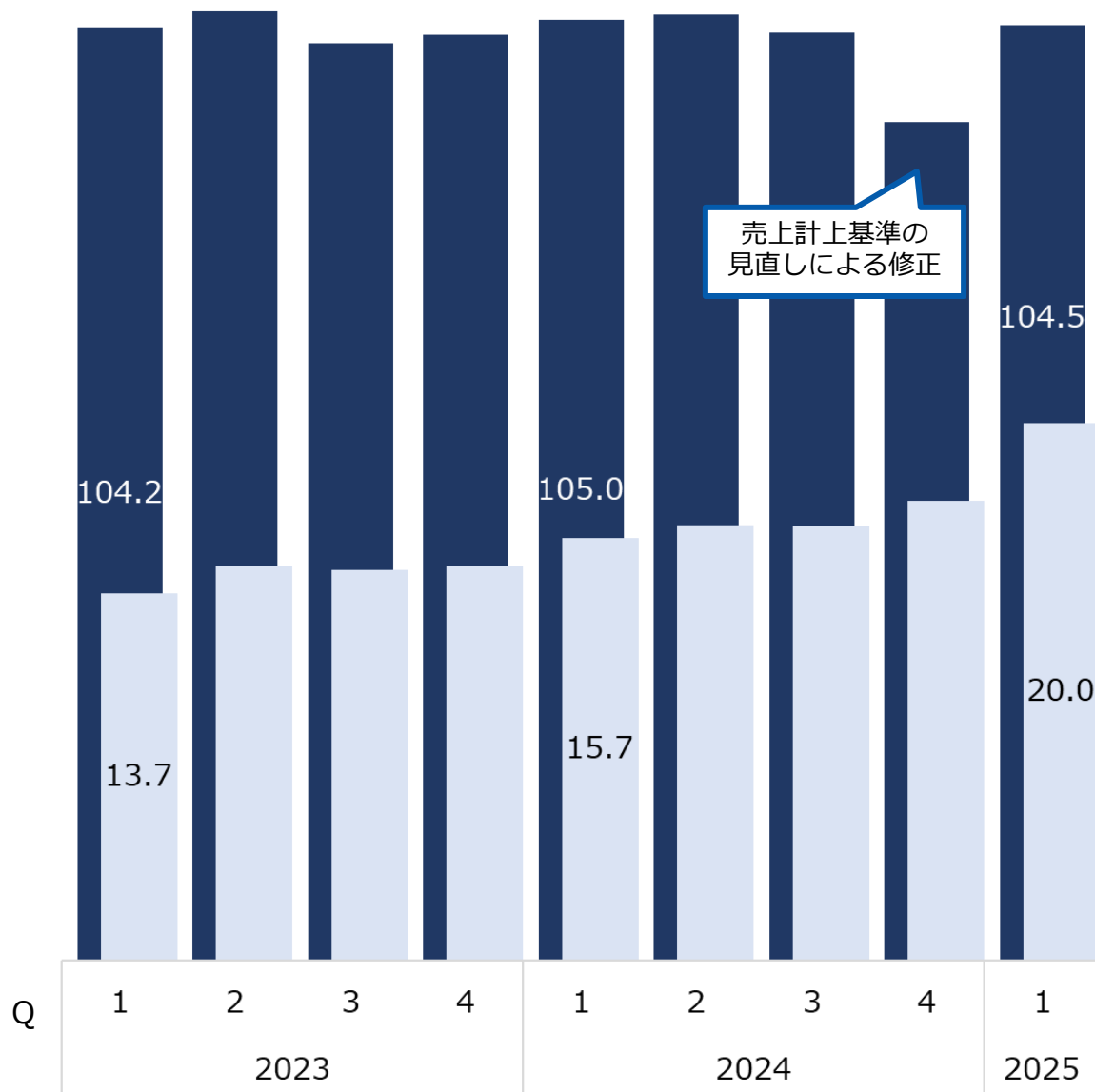
画像生成AI
「Stable Diffusion」を
ブラウザで利用できるASP※

直感的にAI画像生成が可能
幅広いニーズに応える

生成画像イメージ



※Comfy UIを国内事業者として初めて採用



売上は横ばいも
自社商材比率増加と
集客効率向上で
営業利益は継続的に増加

■ 売上高 (億円)
■ 営業利益 (億円)

※2023-2024年の数値については現体制であったと仮定した場合の概算数値を記載しております

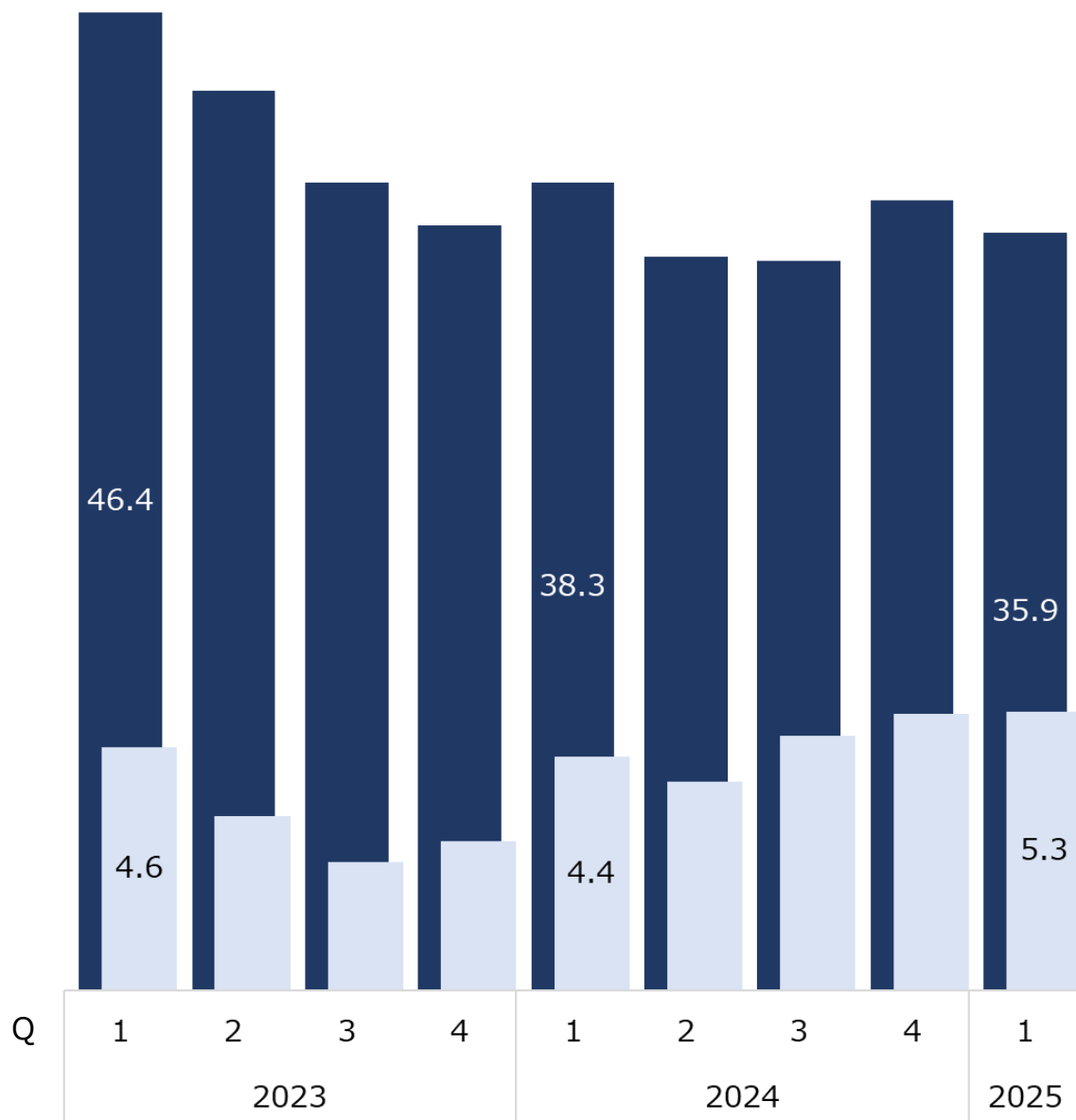
契約数

YoY+42.2%

自社商材・

10ギガプラン好調
収益率改善に寄与





広告代理事業は
売上減

自社商材は増加し
YoYで利益回復

■ 売上高 (億円)
■ 営業利益 (億円)

※2023-2024年の数値については現体制であったと仮定した場合の概算数値を記載しております

ご活用事例



ファミリーマート様



アサヒ飲料様

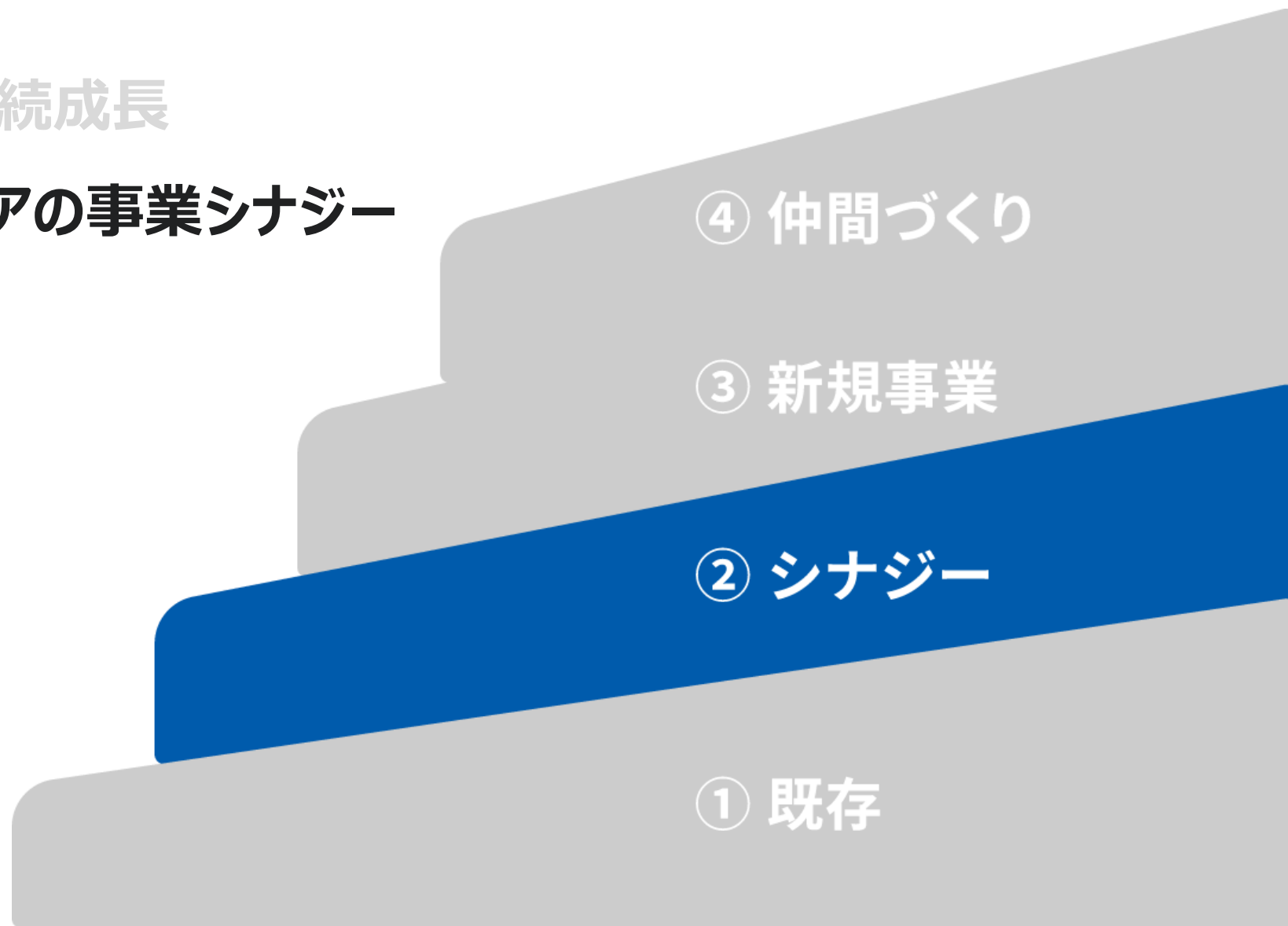


アース製薬様

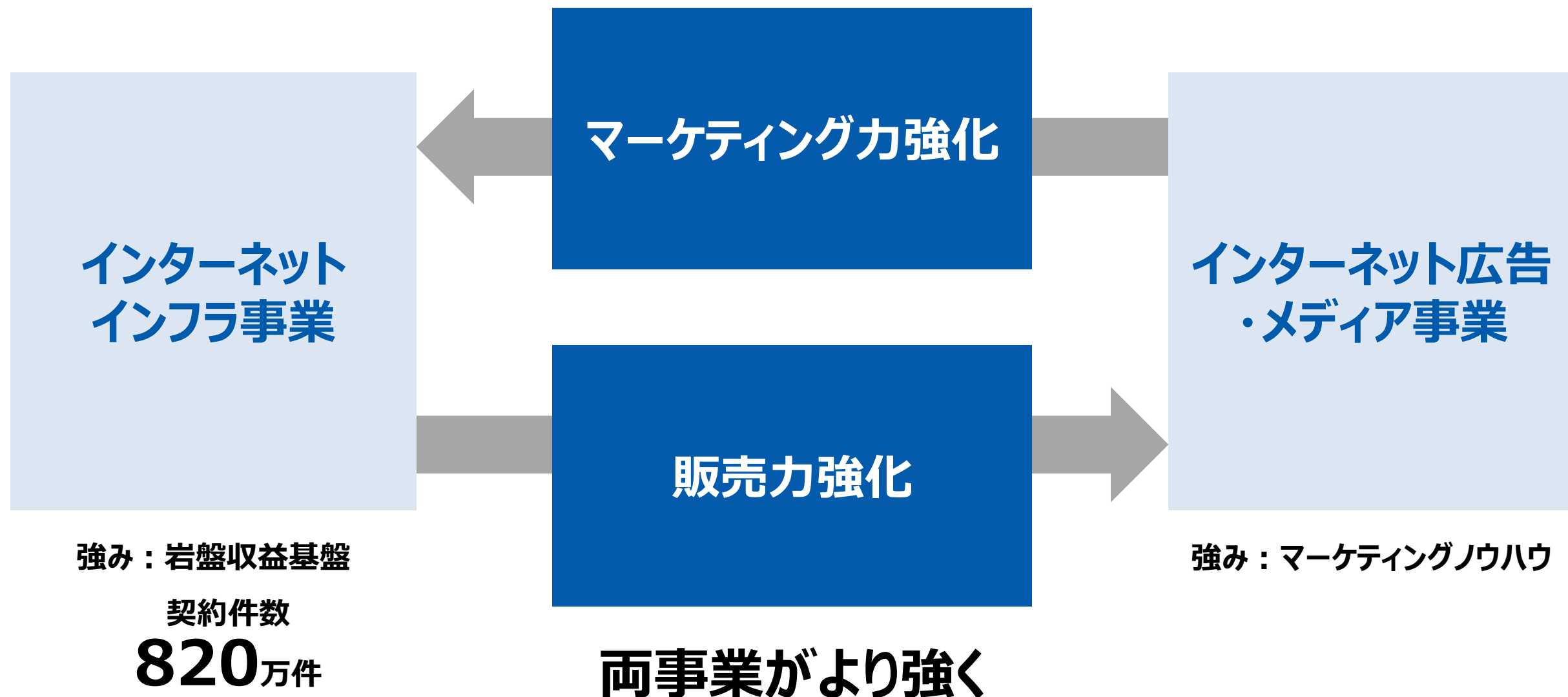
TikTokアプリ内抽選機能
「インスタントウィン」
世界で初めて[※]リリース

※TikTokアプリ内完結型インスタントウィンキャンペーン機能を搭載したソリューションを構築した世界初の事例として、TikTok API for Businessチームに確認済み

- ① 既存事業の安定・継続成長
- ② **インフラ×広告メディアの事業シナジー**
- ③ 新規事業
- ④ 仲間づくり (M&A)



インフラ×広告メディアの事業シナジー



インフラ×広告メディアの事業シナジー

インターネット接続事業の既存顧客向け優待サイトを
広告メディア事業のノウハウで運営



広告メディア事業の
ノウハウで
開発・運営

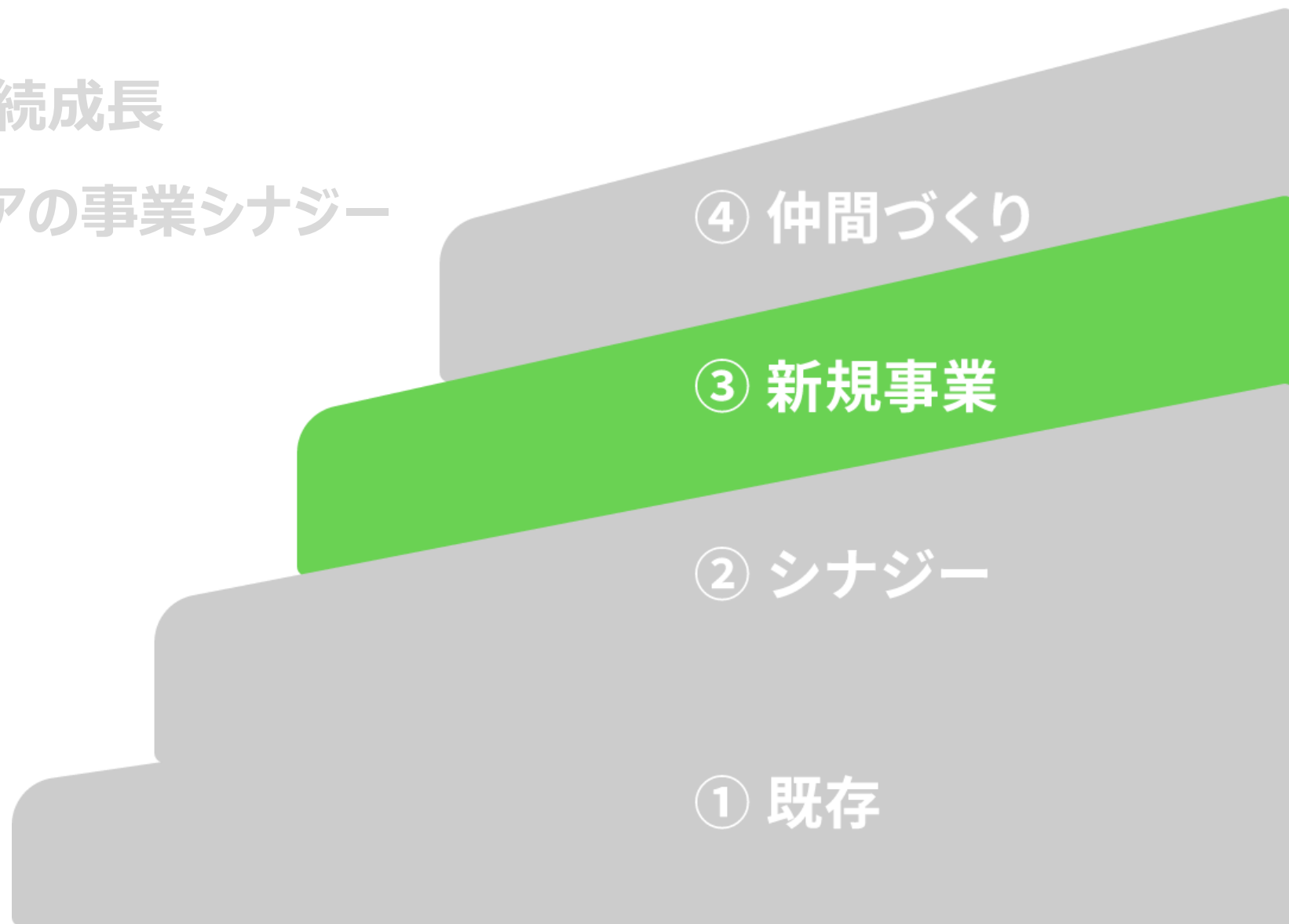


満足度アップ°



本件のみならず、今後も様々な施策を実行予定

- ① 既存事業の安定・継続成長
- ② インフラ×広告メディアの事業シナジー
- ③ **新規事業**
- ④ 仲間づくり (M&A)





100億円規模の設備投資を実施
2024年11月22日 サービス提供開始

採用企業のご紹介

AIRoA

AI Robot Association

一般社団法人AIロボット協会

TURING

チューリング株式会社

NEC

日本電気株式会社

AIRoA

AI Robot Association

一般社団法人AIロボット協会が、ロボット開発を行う
スタートアップや研究機関に向け提供する計算基盤とし
てGMO GPUクラウドを採用



一般社団法人AIロボット協会 理事長 尾形哲也氏

日本のロボット産業が国際競争力を維持・強化するためには、世界水準の計算基盤への円滑なアクセスが不可欠です。特に私たちAIRoAが目指す、産業の垣根を越えたロボットAI基盤モデルの開発には、**高性能な計算基盤の存在が必要**です。それに適した計算環境を探索した結果、**GMO GPUクラウド**はマルチノード構成時のスケーラビリティに優れ、大規模モデルの学習・ロボットAI開発基盤として**圧倒的なパフォーマンスを発揮**し、私たちの**研究開発を加速する理想的なインフラ**として採用することにいたしました。技術的な特長だけでなく、**国産サービスであることによるセキュリティ面**や、**高い技術力と知見を有する技術者の運用支援面での安心感**も高く評価しています。GMOインターネット社には、今後も日本のAI産業発展を支える重要な技術基盤として、継続的な発展を期待しています。

TURING

2030年に完全自動運転を目指す
カメラの映像情報をAI分析、AIで認識・制御を行う
(E2E自動運転モデル)



チューリング株式会社 CTO山口 祐氏

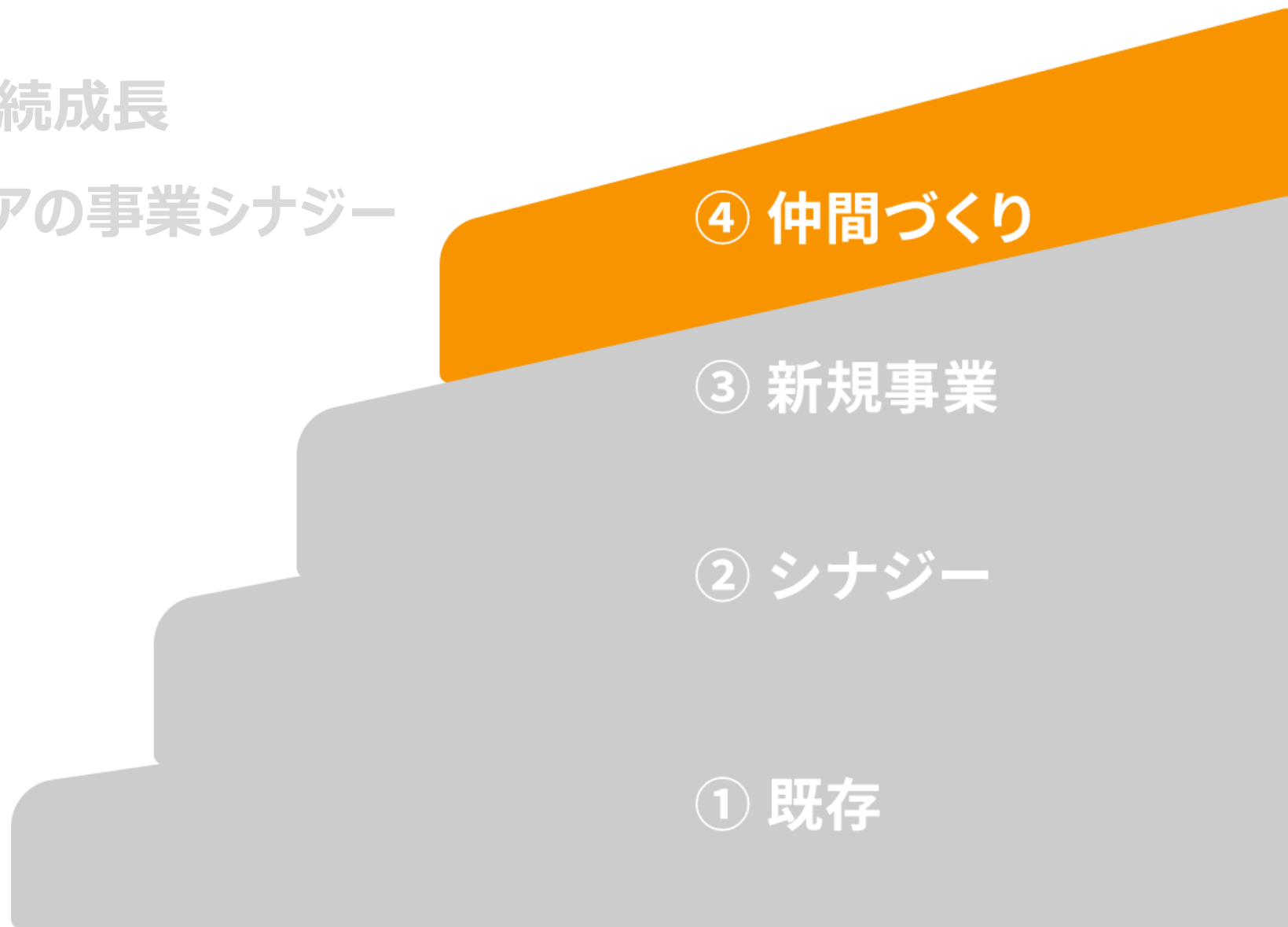
GMO GPUクラウドは、高帯域インターコネクト、高速分散ストレージ、HPCジョブ管理という分散学習スタックを備えており、**私たちチューリングの技術志向と驚くほど近い**ものです。これにより、大規模データ・大規模AIモデルの学習を**ボトルネックなく回せる環境**が整い、完全自動運転AIの実現に向けた開発サイクルを一段と加速できると確信しています。

投資実績 / 計画

- 2023/12 ○ NVIDIAパートナープログラム参画
- 2024/ 2 ○ NVIDIA H200搭載GPUサーバー
約**100億円**の投資を公表
- 2024/ 4 ○ 経済産業省「クラウドプログラム」供給確保計画の
認定取得。最大**19.25億円**の助成予定を公表
- 2024/11 ○ GMO GPUクラウドサービス開始
- 2025/ 3 ○ 追加ストレージへ**2億円**を投資
- 2025/ 5 ○ H200GPU・256基
15億円を追加投資（5/14発表）
- 2025/4Q ○ 追加投資分稼働予定

需要拡大に対応し
追加投資を実施

- ① 既存事業の安定・継続成長
- ② インフラ×広告メディアの事業シナジー
- ③ 新規事業
- ④ 仲間づくり (M&A)



積極的仲間づくり（M&A）で成長加速



テーマ

- ・ 既存事業のシェア拡大
- ・ ストック型商品の強化
- ・ グループ内の組織再編

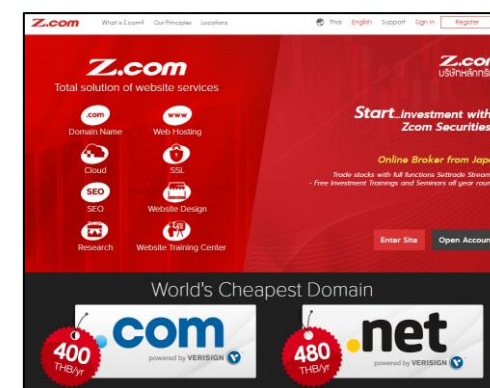
- ▶ 2025/3 : GMOインターネットグループ (9449) から、海外統一ブランド「**Z.com**」でインターネットインフラ事業を提供する6か国11社の株式を取得



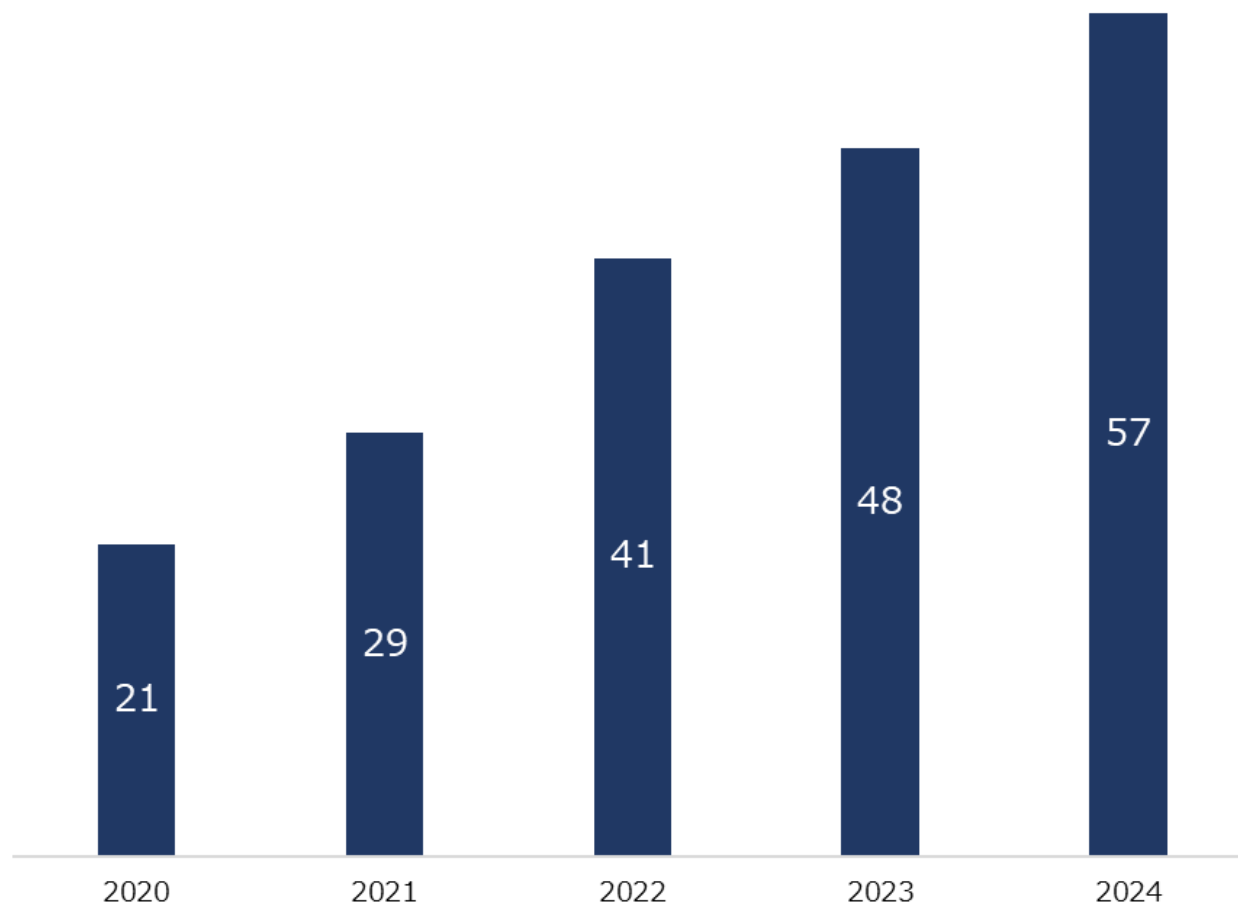
契約件数 **16**万件

パートナー (社員) 数 **925**名

エンジニア・クリエイター比率 **72**%



海外11社売上推移 (単純合算)



ベトナム・タイを中心に
持続的に成長

2025年第2四半期より
PL連結

売上高 (億円)

1. 2025年第1四半期 決算サマリ

2. 成長戦略・各分野の進捗と施策

3. 株主還元について

4. 参考資料

四半期配当について

一株当たり
四半期純利益

4.61円

×

配当性向

100%[※]

(65% + 35%)
(基本配当性向) (記念配当)

＝

Q1配当

4.61円

通期配当予想

18.2円

※自己株式の控除調整実施前の配当性向となります

- ▶ Q1業績は通期業績予想に対し
予定通りに進捗
- ▶ **GMO** GPUクラウド は順調
- ▶ グループより海外事業を仲間づくり
Q2よりPL連結 **Z.com**

すべての人にインターネット

GMO

1. 2025年第1四半期 決算サマリ

2. 成長戦略・各分野の進捗と施策

3. 株主還元について

4. 参考資料

(単位：百万円)

流動資産		流動負債	
現預金	9,621	短期借入金・1年以内返済長期借入	4,406
受取手形、売掛金及び契約資産	12,312	未払金	6,809
前払費用	5,754	買掛金	3,488
その他	2,779	契約負債	10,338
流動資産合計	30,467	その他	5,237
固定資産		流動負債合計	30,281
工具器具備品	8,631	固定負債	
リース資産	3,247	長期借入金	3,456
その他	1,026	リース債務(長期)	2,743
有形固定資産合計	12,905	その他	433
のれん	1,664	固定負債合計	6,634
ソフトウェア	1,767	負債合計	36,915
その他	571	株主資本	
無形固定資産合計	4,003	資本金	500
投資有価証券	719	資本剰余金	9,674
繰延税金資産	1,495	利益剰余金	3,031
その他	639	自己株式	-220
投資その他の資産合計	2,854	株主資本合計	12,985
固定資産合計	19,764	その他の包括利益累計額	104
資産合計		自己資本合計	13,089
50,231		新株予約権	54
		非支配株主持分	171
		純資産合計	13,316
		負債純資産合計	50,231

- ・ Z,com海外インフラ事業株式取得により、のれん16.3億計上
BS上は2025年Q1時点で海外インフラ事業を連結済み
(PLは2025年Q2から連結)
- ・ 借入金については主にGPUクラウドの立ち上げ投資によるもの

	変更前	変更後
基本配当性向	50%	65%
記念配当性向 (2025-2026)	-	35%
総配当性向 (2025-2026)	50%	100%
配当回数	年1回	四半期配当
株主優待	<ul style="list-style-type: none"> ・ GMOクリック証券 売買手数料のキャッシュバック ・ GMOクリック証券 当社株式買付手数料のキャッシュバック (上限1万円) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ GMOクリック証券 当社株式買付手数料のキャッシュバック (上限1万円)

※配当性向の向上に伴い、GMOクリック証券における売買手数料のキャッシュバックは廃止となります。

Q : GPUクラウドの状況や今後の見通し・競合に対する優位性は

A:

- ・投資規模は100億円、経産省からの補助金は19.3億円となります。
- ・NVIDIA社のH200チップを約800基調達しております。
- ・GPUチップそのものは競合サービスでも使われているものですが、ネットワークの帯域幅や、NVIDIAの推奨環境構築によるスペックの高さが強みです。
- ・単価が高くリードタイムが長い商品のため現在導入に向けた調整段階であり、本格的な売上寄与は7月以降となる見通しです。

Q : Z.com海外インフラ11社の株式譲り受けについての詳細・業績影響は

A:

- ・本件が2025年の売上高・営業利益に与える影響は軽微です。
- ・該当事業の売上高は、2024年の単純合算数値で58.8億円、営業利益では▲1.95億円となります。タイ暗号資産事業のマイナスが大きく、それを除くと2.76億円の黒字です。
- ・2025年においては、前述のマイナス要因は解消されており、利益貢献はありますが、同時にのれんも計上されますので、のれんと相殺するとプラス数千万円程度の利益影響となる見込みです。

インターネット
インフラ事業

ドメイン・レンタル
サーバー（ホスティング）事業

インターネット接続
（プロバイダー）事業

インターネット広告・メディア事業

その他（全社共通費用等）



GMO GPUクラウド



GMO BIZアクセス

GMO NIKKO

GMO INSIGHT

Z.com

結論：特段の影響なし

事業セグメント

影響

ドメイン・レンタルサーバー事業

影響なし：サーバー部材調達価格（当社ではなく、仕入先への影響）
半導体などは基本対象外も、状況について注視

インターネット接続事業

影響なし：原則、国内仕入れ

インターネット広告・メディア事業

影響なし：原則、国内仕入れ＆物理的な調達物なし

その他

為替リスク：為替予約等によるリスク管理を実施

【取締役】



取締役会長
熊谷 正寿



代表取締役
社長執行役員
伊藤 正



代表取締役
副社長執行役員
橋口 誠



取締役
安田 昌史

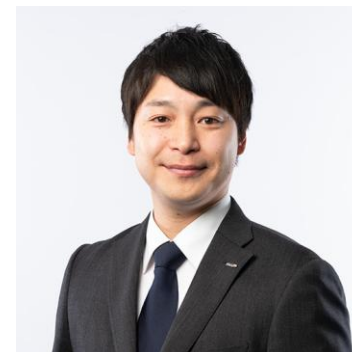
【監査等委員である取締役】



取締役監査等役員
岩濱 みゆき



取締役監査等役員
杉野 知包



取締役監査等役員
鮎川 拓弥

【執行役員】



副社長執行役員

山下 浩史



常務執行役員

林 泰生



常務執行役員

児玉 公宏



執行役員

菅谷 俊彦



執行役員

佐久間 勇



執行役員

徳永 伸一郎



執行役員

齋藤 稔



執行役員

牧田 哲

本資料取扱い上のご注意

本資料は、当社の2025年12月期第1四半期の決算の内容を説明するためのものであり、いかなる証券についての投資勧誘行為の一部をなすものではなく、米国における証券の募集又は販売を構成するものでもありません。当社普通株式は1933年米国証券法に従って登録がなされたものでも、また今後登録がなされるものでもなく、米国においては、1933年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか又は登録義務からの適用除外を受ける場合を除き、証券の募集又は販売を行うことはできません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

本資料に引用しております各社商標、著作物等知的財産権、並びに肖像権その他一切の権利は、当該知的財産権を有する各権利者並びにその権利の主体に帰属します。

GMO INTERNET